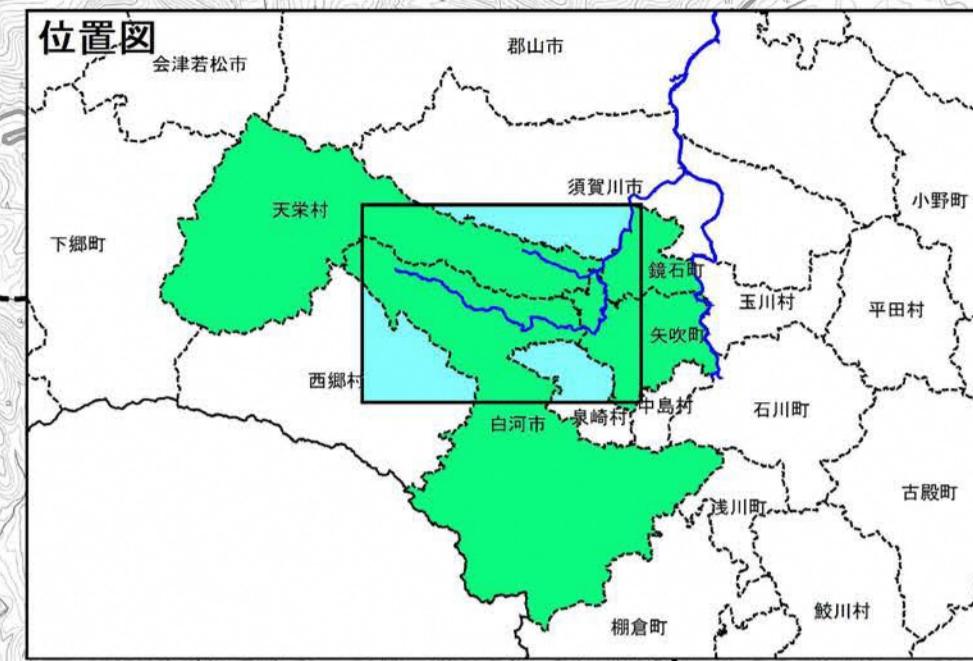


阿武隈川水系隈戸川 洪水浸水想定区域図(計画規模)



凡 例	
浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
0.5m未満	■
0.5 ~ 3.0m未満	■
3.0 ~ 5.0m未満	■
5.0 ~ 10.0m未満	■
河川等範囲	■
市町村界	■
洪水浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川	■

1 説明文

- この図は、阿武隈川水系隈戸川の水位周知区間を含む田の沢堰堤直下から駅道堂川合流点までの区間にについて、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域図は、公表時点の隈戸川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により隈戸川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2 基本事項等

- 作成主体 福島県
- 公表年月日 令和4年8月5日
- 公告番号 福島県公告第181号
- 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項
- 対象となる水位周知区間 阿武隈川水系隈戸川

左岸：白河市大信隈戸字上小屋前(時ノ沢橋)から白河市と西白河郡矢吹町との市町村界まで
右岸：白河市大信隈戸字蛇作(時ノ沢橋)から白河市と西白河郡矢吹町との市町村界まで

- 指定の前提となる降雨 隈戸川流域の1日間の総雨量207mm
- 関係市町村 白河市、鏡石町、矢吹町、天栄村